

天然忌の茶

- お茶湯
- 花寄せ
- 初炭
- 盆香合
- 且座
- 聞香
- 唐物
- 茶筥飾り
- 薄茶

棚運び



お茶湯



初炭



天然忌の茶

〔掛物〕 「円窓」 大剛和尚

〔花入〕 唐銅細口 垓志作

花 「芙蓉」「むくげ」「縞芦」「水引」「祇園守り」



掛物 円窓

〔香合〕 存星 如心斎宗匠判

〔炭斗〕 平 「ホトトギス」

〔風炉〕 土風呂



香合 存星



香合 存星

〔釜〕 大講堂

〔棚〕 二重棚 三重棚

〔水指〕 雲堂 染付 徳泉作

〔茶入〕 信楽 ローソク手 直方作

仕服 利休緞子

〔茶碗〕 赤 六兵衛作

替 とんぼ絵 犬山焼

桔梗絵 即中斎宗匠箱 半七作



水指 雲堂



棚 二重棚・三重棚



茶入 信楽



茶碗 赤



茶碗 とんぼ絵



茶碗替 桔梗絵

〔茶杓〕 「老来子」 曲全作

〔薄茶器〕 秋草棗 近左作

建水 棒先 出雲焼 空近作

蓋置 かかし絵 尾戸焼

〔菓子器〕 松弧軒宗匠松ノ絵 吉向作

〔干菓子器〕 松型緑釉

菓子 「木賊饅」「下染」「うずら餅」「栗蒸羊羹」

「栗粉餅」

干菓子 「まき柿」「二人静」

濃茶 猶有斎好 「楽寿の昔」 柳桜園

薄茶 猶有斎好 「清友の白」 柳桜園



薄茶器 秋草棗



薄茶器 かかし絵



干菓子器 松ノ絵



薄茶器 秋草棗



茶杓 老来子

〔お茶湯〕 仏に供え、人に施し、我も飲む

〔土風炉〕 まき灰の仕方 胴拭きの仕方

〔聞香〕 香づつみ 毎回新しい物を作って用いる(奉書にて)



土風炉



聞香



お茶湯

